

学校名 川口市立前川東小学校
所在地 川口市前上町10丁目1番
電話 048-265-3310

1 本校の概要

平成30年度に開校50周年を迎えた本校は、周りに多くの公園が存在し、SKIPシティなどにも程近い場所に位置している。何事にも一生懸命で素直な児童が多くみられ、外国籍の児童も多数在籍している。

読書活動では、川口市最初のビブリオバトル実践小学校として、教員をはじめ、司書や30人もの図書ボランティアの協力のもと、子供たちがよりよい読書体験ができるよう努めている。

2 本校の実践

(1) 2つの図書館

ア 昼敷きの低学年用図書館「本の国」では、主に絵本を中心とした読み物や低学年が授業で使用する選書を行っている。

イ 3年生以上が利用する「学校図書館」は、自分自身で本が探せるようにNDCでの分類をしている。

※本年度3学期よりバーコードでの貸出を開始

(2) 読書活動推進活動

ア 図書委員によるおすすめ本のポップ作成

イ 出版社主催の人気本投票に全校で参加

ウ 全校集会での図書委員の図書館利用PR

(3) 家庭、地域とのつながり

ア 読み聞かせボランティア「おひさま」による1年を通じた、全学年への読み聞かせ、通信の配布

イ 学校公開日に「本の国」での読み聞かせ

ウ PTA主催のお祭で図書館公開(しおりづくり)

エ 読み聞かせ講座開催(県立図書館へ講師依頼)

オ 季節の掲示物作成



(4) 学校応援団の協力

ア 貸出オリエンテーション、日常の貸出、本の修繕、学級文庫管理等、図書にまつわる全般の協力

(5) 学校図書館司書による授業(3・4・5・6年生)

ア バーコード貸出オリエンテーション

イ 調べ学習の基本～ポプラディアの使い方～

ウ ビブリオバトル選書のための点検読書

エ NDCによる選書の仕方

オ ビブリオバトル体験(4・5・6年生)



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ビブリオバトルは3年目を迎え、児童たちの中にも認知度の高まりを感じる。今年度は、点検読書の授業を取り入れ、選書のサポートから行い、学校図書館での本の貸出しの充実につながった。調べ学習の基本となるポプラディアの使い方については児童の反応がとてもよく、6年生からは「中学に上がる前に調べ学習の基本が学べてよかった。」との感想が聞かれた。図書委員については、自覚が芽生え、自分たちで何かしたいという気持ちが強まっている。学校図書館に来館して何かを解決するという日常が教師にも児童にも定着してきている。

(2) 課題

本年度3学期よりバーコードの貸し出しが始まった。これにより貸出の管理に加え、データ化された情報をもとに、これまで以上に児童に必要な選書に力を入れていく必要がある。

(3) おわりに

児童たちの身には日々様々な問題が発生している。学校図書館は、どんな児童も心地よく過ごせる空間を作り上げることが大切である。図書館は大人がいることによって、温かな空気が流れる。その空気は、児童が敏感に感じるものである。地域の方々と共存しながら、いつまでもこの温かな空気を絶やさぬようお互いの存在を大切にしていきたい。

児童にとって、多くの選択肢があることを念頭に置き、3つの機能(学習、読書、情報)を兼ね備えた環境作りにこれからも努めていく。